

最新売れ筋BEST本

★印は初登場!!

2003.7.1~7.31

TTCネットワーク月間データ
(学校を除く小社全書籍の売れ数)

書名	著者名	本体	配本日	前月順
☆1 二列目の人生 隠れた異才たち	池内 紀	2200円	03.4.25	1
☆2 海を失った男	スタージョン	2500円	03.7.10	New
3 映画の構造分析	内田 樹	1600円	03.6.10	2
4 がんと向き合って	上野 創	1400円	02.6.28	4
5 「心」と戦争	高橋 哲哉	1400円	03.4.23	3
↑ 6 普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	8
↑ 7 古本カタログ	東京都古書館商業共同組合編	1800円	03.6.20	17
↑ 8 世界はもっと豊かだし、ひとはもっと優しい	森 達也	1700円	03.4.16	10
↑ 9 考える練習をしよう	バーンズ	1650円	85.3月	14
☆10 わたしの葬儀	山本 ふみこ	1500円	03.6.30	New
11 佐高流経済学入門	佐高 信	1900円	03.5.30	5
12 持たない生活	向山 昌子	1500円	03.5.23	9
13 J.C.オカザワの丸ビルを食べる	J.C.オカザワ	1300円	03.6.12	7
↑ 14 「おじさん」的思考	内田 樹	1900円	02.3.29	19
↑ 15 期間限定の思想	内田 樹	1800円	02.10.31	22
16 沖縄の神さまから贈られた言葉	照屋 林助	1600円	03.5.16	11
↑ 17 であればムカつかずに生きたい	田口ランディ	1400円	00.5.31	20
↑ 18 「変わり目」考	森村 泰昌	2300円	03.6.20	47
19 カレーな薬膳	渡辺 玲	1700円	03.5.23	13
20 テンジン	J&T・テンジン	2000円	03.4.25	6
20 異界歷程	前田 速夫	2800円	03.3.28	12
☆20 世界のかなたの森	モリス	2600円	03.7.10	New

朝日新聞でも紹介!

読めばヤミツキ
ウチダワールド!映画の
構造分析

ハリウッド映画で学べる現代思想

内田樹 著 本体1600円 (6/10 西2本)

4-7949-6575-3



「エッ、まさか」と驚きながらも納得させられてしまうのは、バレットのテキスト論やラカンを抑圧効果などフランス現代思想による裏付けがまじりこめられているから。映画を素材に繰り広げられる、大々向けの知的エンターテインメント。(中略) 非常に「ウチダワールド」はヤミツキになりそうだ。
—— 8/10(日) 朝日新聞 読書面(多賀幹子氏評)

『「おじさん」的思考』『期間限定の思想』もよろしく!

晶文社 3~9月

レーヤ『きみは猫である』 新装シリーズ
コッコ『羽根をなくした妖精』 必読系!
サロヤン『ニューヨーク西85番通り』 ヤングアダルト
ヒュース『ジャマイカの烈風』

芥沢俊介『新しい家族』のつくりかた
朝日新聞be編集部『一流を育てる』
五十嵐太郎『戦争と建築』
ヘン・ン『でも、いまは走っていく』
山下裕二『20世紀の日本美術』
西村佳哲『自分の仕事をつくる』
岸本葉子『がんから始まる』
明川哲也『Xキジコはなぜハゲたのか?』(仮)

子どもは
どこで
犯罪に
あつて
いるか

犯罪現場の真実を暴く

中村 攻

ここが危ない!

公園、道路、商店街、駅、駐車場、集合住宅...
子どもが被害にあった場所の現地調査に基づき、
街の中にひそむ危険を指摘し、対策を提案する。

にあった場所を現地調査。詳細なレポートと
安全対策を提案しました。不幸な事件が続い
ている昨今、ふたたび注目を集めています。

いま、注目を集めている一冊です

子どもはどこで
犯罪に
あつて
いるか

中村 攻 著

2000年
3月刊

5刷

本体1900円 ISBN 4-7949-6433-1

千葉大教授の著者が

神戸事件等に心痛め
数年にわたって地域の
子どもたちが犯罪被害

併売オススメ

子どもたち
に読んで
ほしい!

子ども
も読んで
ほしい!

こころの本
あります

暴力から身を守る本

「あつ
たいへん!

麵食いシマダの
この店に行け!

★YA(ヤングアダルト)出版会の沖縄研修は
観光いっさい無しの3日間であった。そばどころ
ではない。しかも1日延泊してチャンスを狙う。
地元の人間に間違えられた経路をもつS社
K氏の案内で〈よね屋〉へ。国際通り裏の路
地、県庁のそばである。その店はそばのみ
ならず何でもある食堂である。したがって「足
デビチ多目のおでん」「ソーメンチャンプルー」
とか「沖縄そばの素揚げ」「食堂カレー」(以
上各500円)などをチャレンジする。最後には
もちろん●「沖縄そば」450円である。三枚
肉が2枚、かまぼこが2個、ねぎと紅ショウ
がのる。食堂のテーブルには必ずある、島
とうがらしを泡盛に漬けた調味料

「コーレグース」を
垂らす。旨い。そして翌日
書店さんを訪ねると「本邦
(もとが)市まで足を延ばし
ませんか?」とあつしやる。そのO教販のI課長
は10年前 学校図書館巡回販売で、たいへん
お世話になった恩人である。その恩人に軽自動
車を運転させて(いいのだろうか?)高速道を走
る。たまたま営業に来ていたH社のW氏も同
行する。しかしそのW氏、100キロの体軀である。
軽エンジンはあえいている。I課長が「途中の
屋は名護市でそばはしませんか?」とウレシイ
提案をしつづける。名護は多くの都と言われ、
あのオリオンビルの工場があるこでも
知られる。水良し、空気良し、人柄良し、期待
が一気に高まる。午後の1時半頃にもかかめ
らず、目指す一軒目の〈1重食堂〉は満席で
辞する。然るにその一瞬の店内の

栗田気がたまらなく名護している(?)。
おいしいちゃん、おばあちゃん、青年、子どもたち
のそばを食べているたにずまいが、なんとも
自然体で「ソトランチュウ」の私はいっ瞬カタマ
ッてしまった。ならば2軒目へ。ここは馬車
場が広いので安心。〈新山(いざん)食堂〉
は単に後すぐにかの地にて創業した老舗
である。●新山ソーキそば 600円は、具に
特徴あり。ソーキ、デビチ、揚げ豆腐に
ねぎ、紅ショウがとて二重。麺は自家製の
平麺。名古屋のきしめんを思わせる。食感もツル
ツルでのごちそう。こころでももちろんコーレ
グースを数滴垂らす。冷えたオリオンビルの
相性はこれ以上ない。絶品といえる。かきかな
がらに美ら海(ちやうみ)の波の音と潮風が
五感をいこう鉄板にさせる。スープの美味が
かいた色、麺の白、しょうがの赤、ねぎの青、全て
が沖縄の原色を再現している。見事という他ない。
【営業部・島田英夫】